

たんなわウィーク

5月20日(月)～31日(金)

5月20日から2週間、子供たちは中休みの時間を使って短縄跳びに取り組みました。音楽に合わせて行う「臨川リズムなわとび」で心と体のスイッチを入れ、自分の取り組みたい技に挑戦していました。「先生、見てください！」と何度も技に取り組んだり、「合格できた！」とめあてを達成した喜びを先生や友達に伝えたりする姿がたくさん見られました。6月には、体育の時間を使って学年ごとになわとび大会を開き、子供たちは自分で決めた跳び方に挑戦します。去年の自分よりもさらに成長したことが実感できるように、励ましていきます。



(文責:中野 航太)

タブレットの活用について

一昨年の9月に渋谷区の児童全員にタブレットが配布されて以降、授業の様々な場面で活用されるようになりました。2年生の生活科の授業では、植物の様子を撮影し、印刷した写真をカードに貼り、記録として残しました。4年生の道徳の授業では、情報共有ソフト「コラボノート」を用いて、一つの画面に自分たちの意見を投影させ、考えを交流しました。他にも「東京ベーシックドリル診断テスト」をタブレット配信により実施したり、学習ソフト「スタディサプリ」で宿題を配信したりしています。

このようにICTが有効に活用される一方で、SNSによる友人関係のトラブルや、ゲーム等で長時間使用するなど、依存の問題も心配されます。学校をはじめ、周囲の大人が関心をもち、働きかけることが大切です。

今年度の4月には、「SNS 東京ルール」が改訂されました。下記に示しますので、参考にいただければと思います。

「SNS東京ルール」(平成31年4月改訂版)

- [1] スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- [2] 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- [3] 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- [4] 個人情報をお教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- [5] 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

(東京都教育委員会ホームページより)

(文責:鯨岡 仁)

なかよし班スマイル給食

5月10日(金)

臨川小学校では、1～6年生までを縦割りの24班に分けて、なかよし班を構成しています。5月10日(金)には、全校遠足を前に、なかよし班毎に校庭でお弁当を食べる「スマイル給食」がありました。この名前は、6年生が「みんなが笑顔で楽しく過ごせるように」という願いを込めて考えてくれました。

6年生がみんなを誘導している間に、5年生がお弁当を取りに行き、高学年が優しく声を掛けながらお弁当を配ったり、低学年のお弁当の量を調節したりするなど、連携して活動する姿が頼もしかったです。



お弁当が全員に渡ったところで、6年生の挨拶で、元気よく「いただきます。」をし、楽しく話しながらお弁当を食べました。好きなお弁当のおかずについて話したり、唐揚げじゃんけんをしたり、それぞれの班で盛り上がりました。「ごちそうさま。」の後は、みんなで片付けです。ゴミを分けたり、レジャーシートを畳んだりしました。下級生も高学年を手伝うなど、全員で協力してきれいにすることができました。気持ちのよい晴天の下、楽しい時間を過ごすことができました。



全校遠足

5月28日(火)

眩しい太陽の光を受けながら、代々木公園へ全校遠足に行ってきました。今年度は、学校を出発するときから、帰ってくるまでずっとなかよし班で過ごしました。班遊びでは、「鬼ごっこ」や「だるまさんが転んだ」、「大縄」など、色々な遊びを楽しみ、お弁当やお菓子も美味しくいただきました。先生たちが8つのスポットでお題を出すウォークラリーも、大変盛り上がりました。例年よりも長く一緒に過ごしたことで、より仲が深まったように感じます。

これからも毎月のなかよし班遊びや、美化デー、運動会など、なかよし班での活動がたくさんあります。6年生を中心として、学年の垣根を越えたよりよい関係を築いていけるように、見守っていきます。



(文責:石川 裕依子、富岡 知世)